

第3回西尾幡豆定住自立圏共生ビジョン懇談会 会議録

- ・日時：平成22年4月14日（水）14:00～15:10
- ・場所：西尾市役所2階 22A 会議室
- ・出席：（委員）近藤照夫、田中正規、尾崎隆爾、都築昭史、牧野英紀、大河内正敏、古澤孝行、鈴木昭夫、萩原新、樺山幸彦、小松康弘、服部憲明、牧野匠、山田登志男、稲垣敏子
（事務局）榊原課長、服部主幹（一色町）、伴野課長補佐（吉良町）、深谷課長（幡豆町）、谷崎主事、大内主事

【敬称略】

1 委員交代の連絡

委員の所属団体の人事異動により、委員の交代があった旨を事務局から連絡した。

- ・愛知県市町村課 白井委員 山田委員
- ・愛知県振興協会研修センター 細井委員 萩原委員

2 あいさつ

大河内座長からあいさつを行った。

3 協議事項【西尾幡豆定住自立圏共生ビジョン（素案）について】

事務局から、素案修正事項について説明。要旨は以下のとおり。

- ・3ページ、1(2)、一色町の部分で、大提灯まつりの表現を修正した。
- ・3ページ、1(3)、吉良町の部分の漢字を修正した。
- ・3ページ、1(4)、幡豆町の部分に鳥羽の火祭りの文言を追記した。
- ・6ページから13ページの表中の「活用を想定する補助制度」は、すべて「なし」とした。
- ・8ページ「図書館と学校図書館とのサービスネットワーク構築事業」の「効果」の部分修正した。実施時期が未定のため、事業費は未定とした。
- ・9ページ「名鉄西尾・蒲郡線利用促進イベント開催事業」の事業費は毎年32万円とした。一事業8万円で4事業を見込んでいる。
- ・11ページ「福地南部地域活性化施設推進事業」の「効果」の部分修正した。22年度の事業費を0とした。
- ・13ページ「電算システムの共同利用」の事業費の詳細が判明したので修正して記載した。
- ・15ページの検討課題は、前回の意見等を反映させた。主に医療・名鉄関連の記述変更を行った。（詳細は添付の素案参照）

その後、委員から事務局への質疑及び内容に関する議論を行った。各委員の発言主旨は、以下のとおり。

- ・ 4 ページ「看護婦学校」は誤り、正しくは「看護学校」である。
- ・ 7 ページ、表中の内容の部分で、市民の立場からの表現が必要。
- ・ 各事業の表の「活用を想定する補助制度」について、全て「なし」なのだから、削除すべき。
- ・ 9 ページ、「名鉄西尾・蒲郡線利用促進イベント開催事業」の「内容」が具体的でなく、分かりにくい。
- ・ 15 ページ、2(1)の表現があいまいなので追記すべき。
- ・ 15 ページ、2(2)にサイクルアンドライド、キスアンドライドを記載するのであれば、駐輪場、駅前広場についても言及すべき。
- ・ 15 ページ、2(4)の意味が通らない。修正すべき。
- ・ 15 ページの項目の記載順序を整理すべき。

上記の修正を行うことを前提に、素案が承認された。

4 その他

修正後の共生ビジョンを各委員に送付し、確認することで同意を得た。

4 月末から約 1 ヶ月のパブリックコメントを実施し、5 月末に策定する。